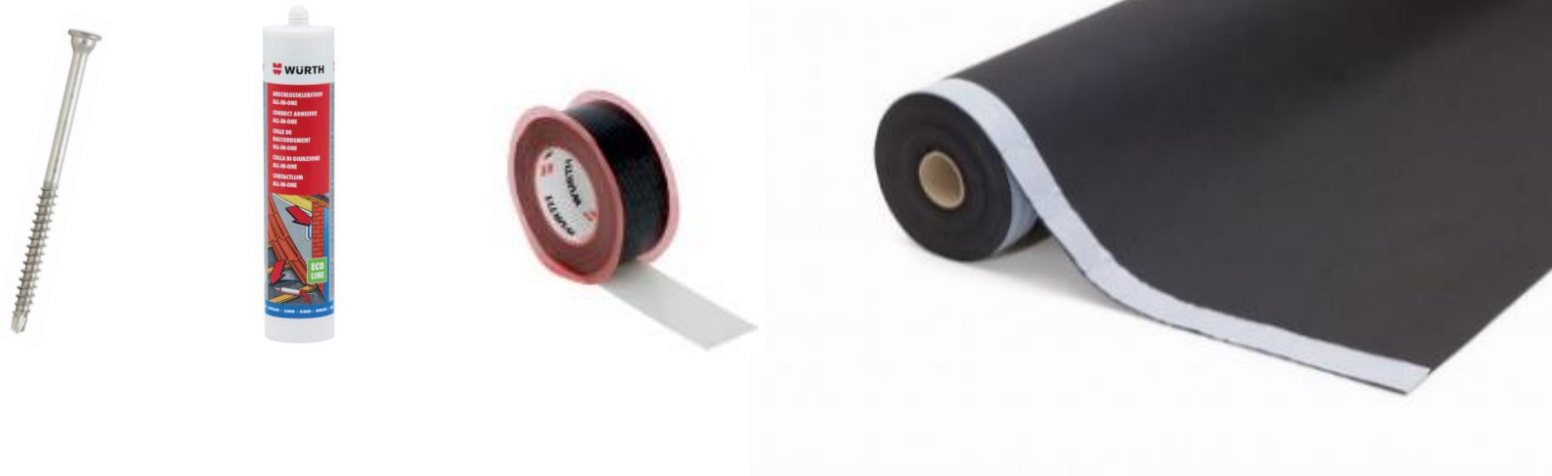


すのこ状外壁(ファサードラタン)用 透湿防水シート ウートップサーモファサード 標準施工要領



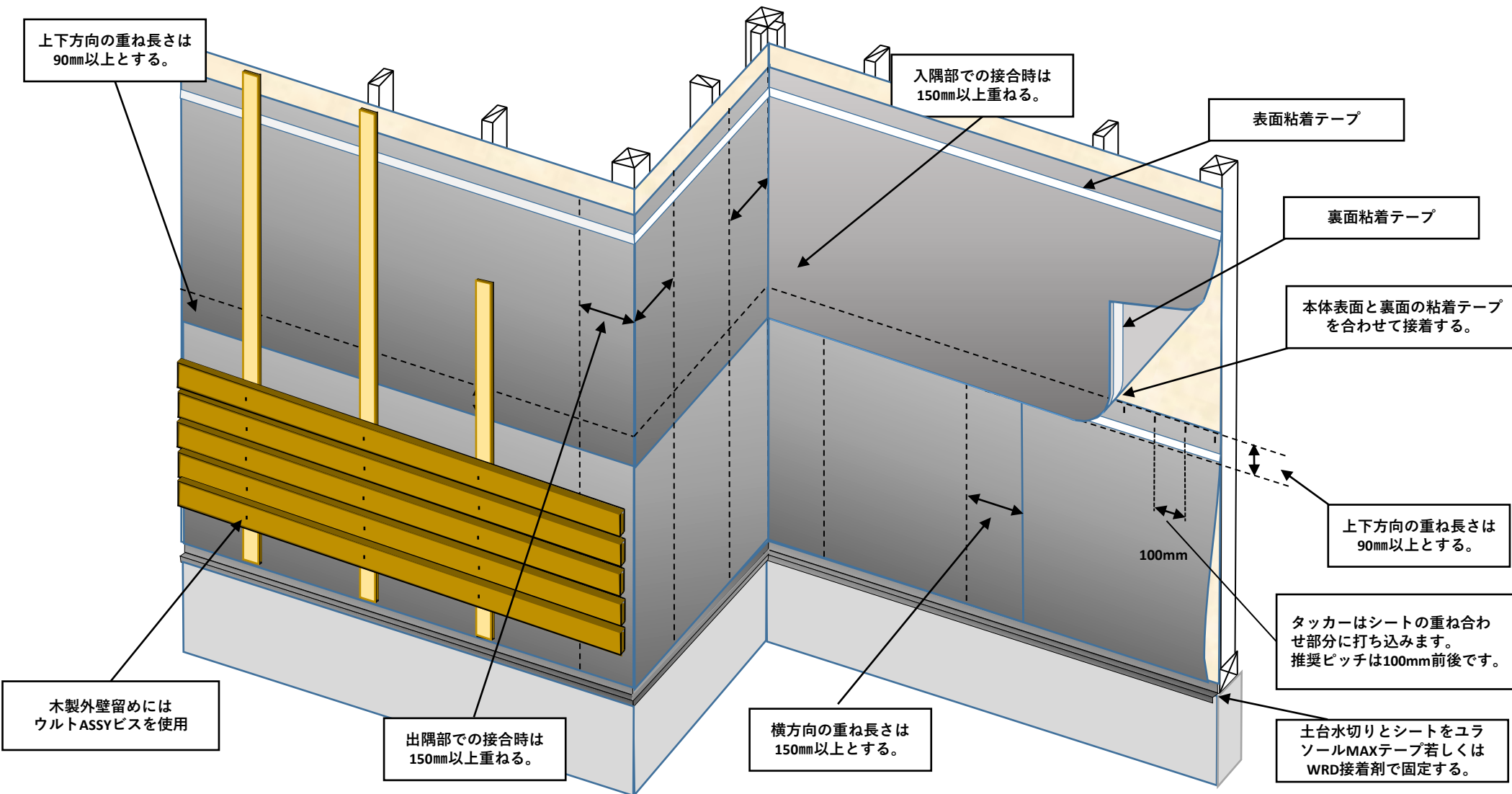
ウートップ サーマファサード 2SK 標準施工要領

- (1) すのこ壁（ファサードラタン）の板と板との間隔は最大50mmまでとしてください。
- (2) 外壁間の隙間面積合計は壁面積の最大40%までとしてください。
- (3) 幅の異なる木製外壁使用時は一番幅の細い材に合わせて隙間面積合計を計算してください。
- (4) 施工時は工具として、ガンタッカーを推奨いたします。タッカー針はステンレス製を推奨いたします。
- (5) 施工用の防水テープは「ユラソールMAXテープ」（品番0992710160）、接着剤は「オールインワン接着剤」（品番0893700111）をご使用ください。
- (6) 張り方は、基本的に横張りとし下から張り上げます。シート上下方向の重ねしろは、90mm以上とし、横方向の重ねしろは150mm以上とします。
- (7) シートジョイント部分は内蔵テープを重ね合わせて貼り付けてください。（4P 一般部施工図参照）
- (8) シートがきちんと密閉されるよう、ユラソールMAXテープもしくはオールインワン接着剤を使用し、胴縁にてしっかり固定してください。
- (9) シートは、必ず下地がある部分において重ね部をタッカーで止付けます。（タッカーのピッチ目安は100mmとします。）
- (10) タッカーはシート重ね代部分にのみ施工して、上からシートで塞いでください。それ以外の箇所にタッカー施工した場合はユラソールMAXテープにて塞いでください。
- (11) 下地に面材が無い場合は左右の重なりは必ず柱、間柱がある所に設けてください。
- (12) シートはたるんだり、シワにならないように引っ張って留めてください。

ウー トップ サーモファサード 2SK 標準施工要領

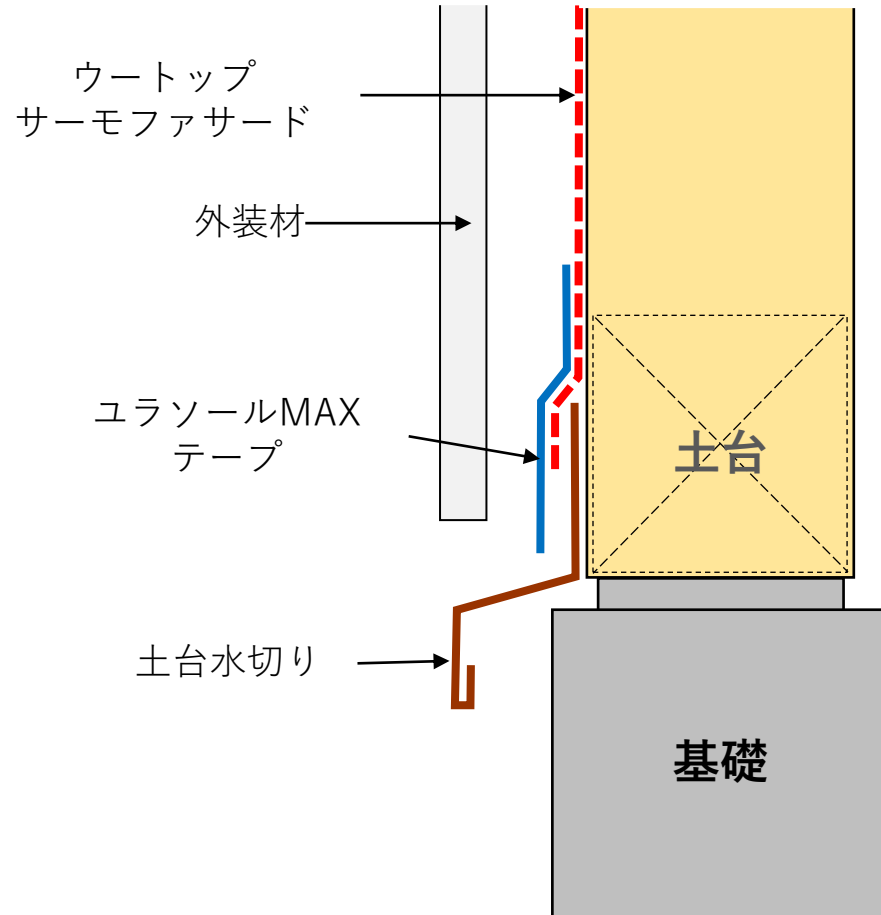
- (1) ウー トップ サーモファサード破損箇所の補修には、同製品の端材とユラソールMAXテープをご使用下さい。
- (2) 開口部建具については、使用する開口部建具メーカーの仕様に従い、取付けてください。
- (3) 土台水切り取り合い部については、雨水の侵入防止のためにウー トップ サーモファサードを水切りの上にかぶせて、ユラソールMAXテープかオールインワン接着剤で留めてください。
- (4) ウー トップ サーモファサードを施工した後は、12週間以内に外装材の施工を完了してください。
- (5) 火や高熱物をシートに近づけないでください。
- (6) 胴縁の取り付け施工にウルトASSYビスの使用を推奨致します。
- (7) すのこ壁用板の胴縁への固定用には、下穴不要で木割れしにくい「Assy Plus A2ビス」をご使用ください。ビスが胴縁を貫通せず、シートを傷つけない長さを推奨いたします。

一般部の施工

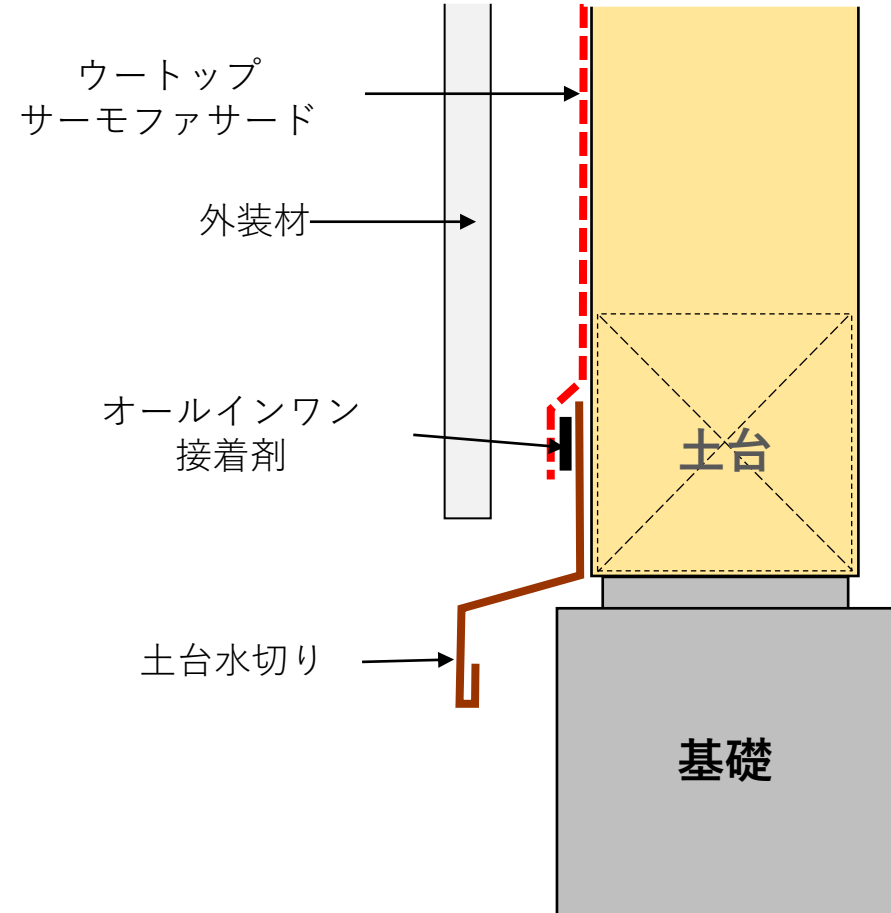


土台水切り部の施工

施工法 1



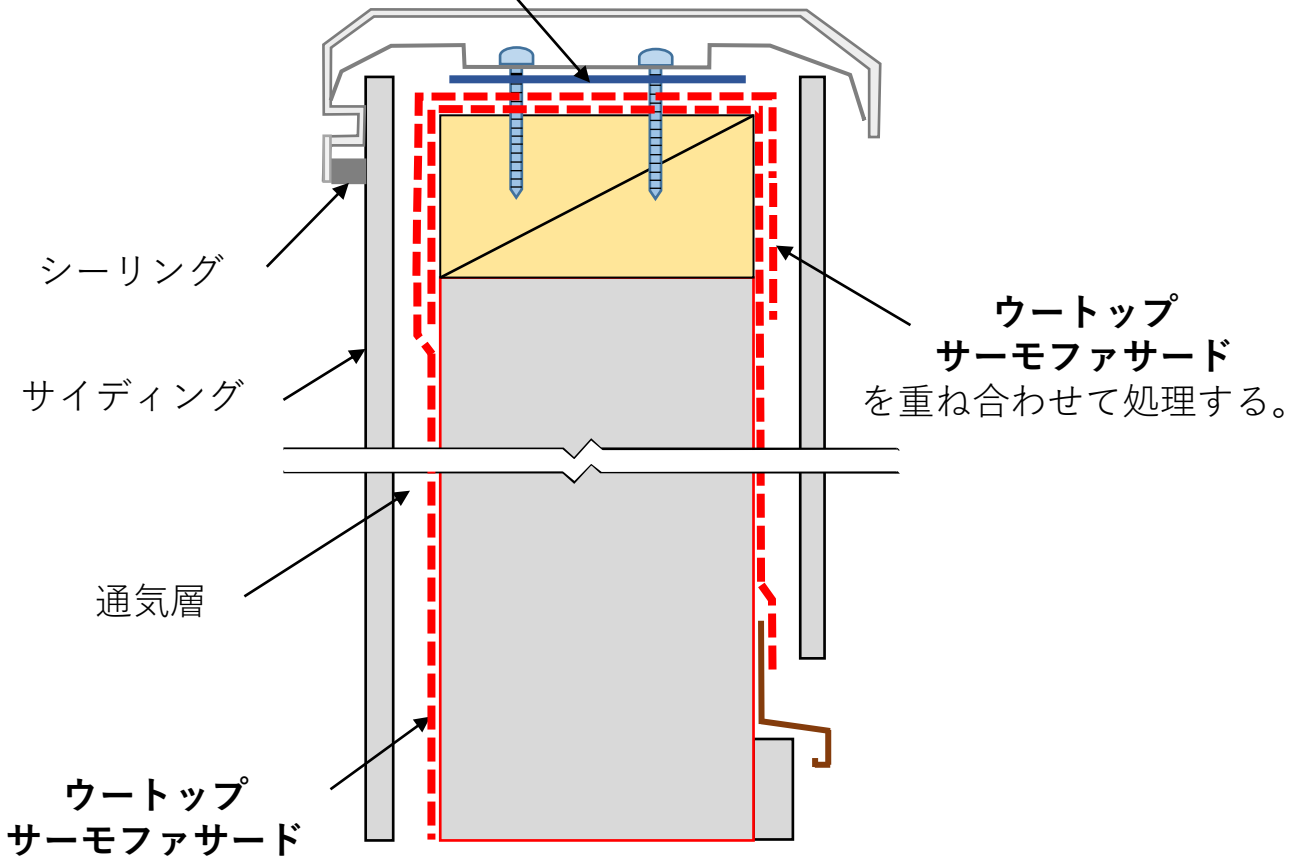
施工法 2



ウーテップシートと土台水切りは、ユラソールMAXテープ若しくはWRD接着剤を適切に使用して施工して下さい。

バルコニー笠木部のシート施工

ビス取付け位置には
釘穴シールテープを施工する。



笠木の天端面は、ウーテップサーモファサードを側面で重ね合わせて処理してください。

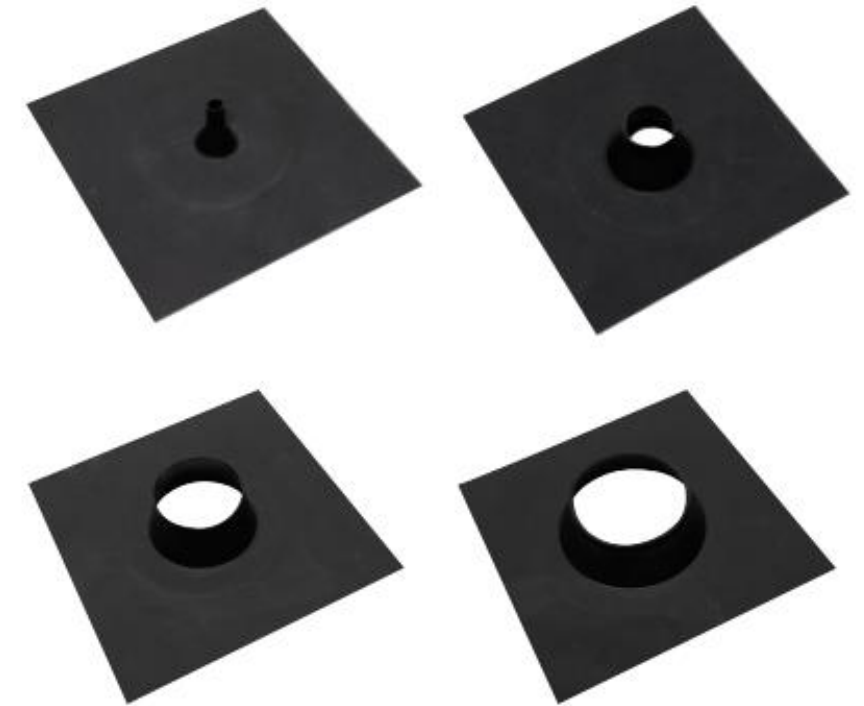
笠木取付け金具のビス穴からの漏水防止のため、ビスとウーテップサーモファサードの間に釘穴シールテープを貼ってください。



0875852140
釘穴シールテープ

外壁貫通部の防水気密処理

ダクトや排水管、電気配線等の貫通部は施工が難しく漏水しやすい箇所です。
貫通部分の処理は貫通部径に対応したファサード用防水気密スリーブを使用してください。



製品仕様					
商品名	品番	スリーブ径	サイズ	入数	用途
ウートップ® ファサード用 防水気密スリーブ	0681 000 304	4-8mm	150×150mm	10	電気配線 (単芯)
	0681 000 812	8-12mm	150×150mm	10	電気配線 (2芯)
	0681 000 305	25-32mm	150×150mm	10	CD管
	0681 007 290	72-90mm	230×230mm	4	エアコン・ドレン配管
	0681 000 306	100-110mm	320×320mm	4	換気ダクト
	0681 000 307	150-165mm	350×350mm	4	換気ダクト